



2021年5月14日

## 株式会社森岡商店による 「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」のご利用について

株式会社広島銀行(頭取 部谷 俊雄)では、「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」を通じて、株式会社森岡商店(本社:広島県神石郡、代表取締役 森岡啓二)が SDGs 宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 【企業概要】

会社名	株式会社森岡商店
所在地	広島県神石郡神石高原町近田 797 番地
代表者	森岡啓二
業種	蒟蒻原料製造卸売業
事業内容等	蒟蒻芋の生産、蒟蒻粉の製造・卸売事業
SDGs への取組み	<p>標高 500m を超える災害被害の少ない高原地帯で、良質な水と肥沃な土壌を活用し、全国でも希少な在来種の蒟蒻芋「和玉」などを栽培しています。</p> <p>地域の環境改善や低農薬・有機栽培に力を入れ、活性化遠赤外線放射セラミックを取り入れた低温貯蔵庫での管理などにより、高品質の蒟蒻芋の栽培を実現しました。</p> <p>これからも、蒟蒻の特性の研究を通じて、美味しい・高品質な蒟蒻を皆さまにお届けすることで健康促進を支援し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。</p>

※森岡商店の「SDGs 宣言」および「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」の概要は別紙をご参照ください。

以上



広島銀行では、SDGs への取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs 17 の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】  
 2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。  
 持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

本件に関するお問い合わせ先  
 株式会社広島銀行 法人企画部  
 TEL (082) 247-5151 (代表)



# 株式会社森岡商店 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、積極的な取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2021年5月14日  
株式会社森岡商店  
代表取締役 森岡 啓二

## 当社のSDGsへの貢献

### 和玉(在来種)蒟蒻を守り続ける

半世紀にわたり培ってきたノウハウ、技術力、開発力で、希少な和玉(在来種)蒟蒻を守り続けるとともに、蒟蒻文化の構築や地域発展に貢献してまいります。

【主な取組み】

- ・行政や関係機関との連携による和玉(在来種)蒟蒻の生産増強への取組み
- ・地元特産品である蒟蒻を守り続けることを目的としたプロジェクト“AIQON(アイコン)”の立ち上げ



### 健康促進への取組み

“より人に優しい”、“より味の良い”蒟蒻芋づくりと蒟蒻の特性を活かした商品開発により、消費者の健康促進の一助となるべく邁進してまいります。

【主な取組み】

- ・“より人に優しい”、“より味の良い”蒟蒻芋づくりの実践(ワイルド育苗生産への取組み、活性化遠赤外線放射セラミックスを取り込んだ低温貯蔵庫での管理など安全・高品質の蒟蒻芋栽培)
- ・蒟蒻を使用した商品の開発(蒟蒻粉を配合したデザートなど)



### 環境

地域の環境に配慮した蒟蒻芋生産と事業活動における省エネ・省資源の実践により、恵まれた風土と豊かな自然を守ってまいります。

【主な取組み】

- ・低農薬・無農薬有機栽培の普及促進
- ・省エネ・省資源の実践
- ・自社焼却設備におけるダイオキシド排出量抑制への取組み



### 地域貢献

地域活性化や地域貢献に繋がる取組みを積極的に実践することにより、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【主な取組み】

- ・地元人材の雇用、地元蒟蒻農家が生産する蒟蒻芋の仕入
- ・地元産材木を使用した新販売
- ・地元中学校・高等学校からの職業体験受入



### SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略。持続可能な社会をつくるために、世界が抱える問題を17の目標と169のターゲットに整理したもの(2015年9月に国連で採択)。2030年までに、政府、企業、地域社会のあらゆる人が、SDGsを実現するための役割を担っている。

## 「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」について

## ○特長

- ・経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート\*により、企業のSDGsへの取組み状況を確認し、必要対応事項を整理した結果をフィードバックします。

※チェックシートの作成について、地元企業のSDGsへの取組み促進の主旨に賛同いただいた三井住友海上火災保険株式会社およびMS&ADインターリスク総研株式会社に協力いただいています。

- ・対外PR支援として、各社専用の“SDGs宣言”を策定し、ホームページへの掲載等に使用可能なデータにてご提供いたします。

## ○サービス概要

取 扱 店	全店
対象となる方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サービス内容	<p>SDGsへの取組み状況の確認と必要対応事項の整理から、対外PR支援までを実施</p> <p><b>【取組み状況の確認と必要対応事項の整理】</b>          経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したチェックシート（5分野35項目）により、企業のSDGsへの取組み状況を確認し、必要対応事項を整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元  <small>※チェックシート開発協力：三井住友海上火災保険㈱、MS&amp;ADインターリスク総研㈱</small></p> <p><b>【対外PR支援】</b>          専用の“SDGs宣言”を策定し、ホームページの掲載等に使用可能なデータにて提供</p> <p><b>【その他】</b>          希望に応じ、当行からニュースリリースを実施</p>
利用手数料	110,000円（消費税込）